



タイのウェブメディア「チルチルジャパン」を運営するアジア・インタラクティブ・サポートが「訪日タイ人の人気観光地ランキング2022」を発表した。今年で5回目となるアンケートでは富士山が5年連続で1位を獲得。昨年3位の白川郷が2位となり、東京ディズニーリゾート、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、東京タワーが続いた。

訪日タイ人の人気観光地

この調査会社によると、白川郷は「自国では見ることができない古民家と雪景色のコラボレーション映像は、まるでおとぎ話の中にでてくる村みたい」として、多くのタイ人を魅了していることを伝えている。日系企業で働くタイ人のルギーさん(33)は「合掌造りと世界遺産のキーワードから、白川郷を観光先に選んだ」と言う。ランキングしている観光地を見ると、自然や絶景スポット、温泉地が多いと感じた。



2位にランクインした白川郷

6月10日より、日本でインバウンド(訪日客)の受け入れが再開された。新型コロナウイルス感染症リスクの観点から、当面は旅程を管理しやすい添乗員同行のパッケージツアーに限定しているが、徐々に緩和されるであろう。パンコク郊外のショッピングモールでは「日本フェア」が度々開催され、日本食をおいしそうに食べるタイ人をよく見かける。タイ人の日本への観光は、2020年2月以降止まっていたが、多くのタイ人は日本を満喫したいとの思いが強い。

白川郷2位、風景で魅了

バンコクでは、日本を含む海外旅行を売りとした「旅行フェア」が開催されずにいる。19年までは、各自治体が法被を着るなどして地元観光地をPRしていたが、本格的なPR活動が始まるにはもう少し時間がかかりそう。個人旅行の受け入れ時期がはっきりしないことや、日本へ入国する際に必要なPCR検査が障壁となっている。前出の人気観光地ランキングの100位以内に、岐阜県から下呂温泉と新穂高ロープウェイがいずれも91位にランクインした。当事務所のタイ人スタッフも、過去に岐阜県各所を訪ねたが、「にぎわいのない街や高額なお土産店は、タイ人から敬遠されがち」と言う。県内各所がタイ人の人気観光地となることを切に願う。

(岐阜信用金庫バンコク駐在員 事務所長 高橋英孝)